

地域部活 掛川未来創造部Palette 3年間の実践と今後の展望



特定非営利活動法人 日本地域部活動文化部推進本部
地域部活・掛川未来創造部Palette

静岡県文化プログラム 新時代の「課外活動」への挑戦！
地域密着プログラム 2017～2020年度 採択

創部からの経緯



- 2017年夏 構想を言語化して企画立案 **(学校が目指す教育の方向性と合致)**
 - 2017年秋 静岡県文化プログラム企画提案 → 採択
(文化芸術の力による地域が抱える課題解決をはかる事業)
 - 2018年春 創部。 夏には、一期生が部活の正式名称
「Palette」を発案・決定
 - 2020年春 掛川市教育委員会の承認
「掛川の中学生には、学校の部活動と地域部活動の2つがあります」と明示
- 2021年現在 市内7校から部員42名（3学年）が所属 （掛川市の中学校 全9校）



Palette 概要

■ 文化庁 令和2年度 調査研究 事例集 「事例 8」



↑ PDFをご覧ください。
(5、6ページ目)

事例8 地域の文化・芸術体験事業が自治体・教育委員会承認の「地域部活」に発展 地域部活・掛川未来創造部 Palette (静岡県)	
所在地 静岡県掛川市 設立 2018年 運営主体 特定非営利活動法人 日本地域部活動文化部推進本部 (2020年7月まで「一般社団法人ふじのくに文教創造ネットワーク」が運営) きっかけ 家庭の経済状況に関わらず子どもが多様な文化・芸術体験を積むことができるようにするため、継続的、分野横断的な課外活動として中学生を対象とする総合文化系「地域部活」を創設した。掛川市では部活動による教員負担軽減や少子化等への対応を推進していたことから、学校の部活動に加え、本活動を「地域部活動」として承認された。	指導者 中学生 (部員) 外部講師 (アドバイザー) 顧問 (指導・見守り) 運営 掛川市美惑ホール 利用料 管理 顧問等のスタッフとして参加 日本地域部活動文化部推進本部 (プロデューサー) 承認・連携 教育委員会 自治体
活動場所 掛川市美惑ホール (静岡県掛川市) 活動概要 地域部活・掛川未来創造部 Paletteは、静岡県文化プログラムの助成を受け2018年に創設された。地域の団体 (一般社団法人「ふじのくに文教創造ネットワーク」) が創設し、現在 (特定非営利活動法人「日本地域部活動文化部推進本部」) を運営主体とする事業である。掛川市内の全中学生を対象に部員を募集し、音楽、演劇、ダンス、総合アートなどの表現分野と、台本、演出、舞台技術など制作分野を融合した総合文化系として活動している。法人スタッフが主導し、行政・教育委員会等の地域の多様な組織と連携して運営している。外部講師 (アドバイザー) は法人本部によるオンライン配信を行っている。	
本事業による成果 参加生徒の声・事業の成果 - 表現、制作、運営すべての活動に生徒が自主的・主体的に関わることで、活動内容の多様性や個性の尊重がより育まれ、これらが生徒に充実感や自己肯定感向上をもたらしている。この結果として、教育的効果の向上と活動の楽しさの双方を実現することにつながっている。 - 生徒から実際に聞かれた声として、「人前で恥ずかしがらず表現できるようになった」「裏方に興味があったため、制作スタッフができることがよい」「みんな楽しそうで居心地がよい」などが代表的であった。	
オリジナル脚本・演出による創作劇の野外上映 (2019年)	プロのアーティストとのコラボステージ (2019年)
児童・生徒への指導に関する工夫 指導者の工夫 - 運営スタッフ、部活動顧問、副顧問は法人内のメンバーが担当する。顧問、副顧問は「見守り役」に徹することができるよう、外部に発信する活動については大枠の活動テーマのみ「プロデューサー」(理事が兼任)が設定し、部内発表会や日々の活動の内容や方法は生徒が主体となって検討・実施している。 - 音楽、演劇、ダンス、総合アートなどの表現分野、台本、演出、舞台技術などの制作分野、部活全体を動かす運営分野、それぞれの専門家をアドバイザーとして招き、2020年より主にオンラインでワークショップや講話などを実施し、生徒の創作活動のヒントを提供している。 運営上の工夫 学校との連携体制 - 掛川市内中学校では、生徒が加入できる部活動の種類として、学校部活動と地域部活があり、本活動は地域部活として部活動リストに掲載されている。これにより、市内の全中学生の参加が可能である (2021年度から高校生の地域部活を新たに創部)。 - 学校教員は運営に直接関与せず、活動見学や顧問が年1回取りまとめる活動報告の確認をし、活動状況把握している。また、地域でのイベント実施の際には教育委員会と連携し、学校教員への地域部活の内容の周知も行っている。 活動経費 - 主な収入は静岡県文化プログラム「地域密着プログラム」採択による助成金であり、主な支出は活動場所として使用する施設使用料、外部講師の謝礼等である。試行段階であった2017年度から4年間活用してきた。 2021年度以降は助成終了のため、活動費用の予算縮小が求められる。平日週2回を基本とし、テレビ部活 (オンライン) を実施したり、法人の事務所内のスタジオを活用するなど、活動のバリエーションは保ちながら、極力活動経費を削減するほか、保護者から定額の部費 (1000~2000円程度) など活動費用を徴収する。(今後、地域経済の復興と共に地元企業の協賛支援を募集)。	
参加者 掛川市内の中学1~3年生 42名 (1年生:23名、2年生:4名、3年生:15名) ※2020年11月現在 募集方法 市内の各中学校にて、部活動加入希望時に募集。加えて、2月に小学校4年生を対象とした部活体験&説明会を実施。 指導者 表現・制作・運営の指導等:外部の人材をアドバイザーとして活用 (年数回) 顧問・副顧問:法人内のメンバー (元学校教員等、教育的知見を有する人材が中心) 移動手段 保護者による送迎、自転車、公共交通機関 (バス等) 活動費用 施設使用料 80-90万円/年 (ホール、会議室2部屋を同時使用) 講師謝礼 5,000-1万円/回 (1時間)、年間8-10回程度 (ワークショップ、講話、鑑賞プログラム) 活動財源 助成金 2,000,000円	スケジュール 基本活動 年間100回程度。平日 (火・木曜日) の2時間が基本。週末 (土・日曜日) はイベントの本番やハルサ、移動教室を行う際などに活動。現在はコロナ対応として、Zoomを使用した「テレビ部活」をスタート。 年間スケジュール 年1回、「地域部活プレゼン&パフォーマンス」にて地域部活の取り組みを発表 7月、12月、3月の年3回、部内での発表会 (様々なコラボへの挑戦機会) 順に地元の地域芸術祭等に参加 保険加入等 スポーツ安全保険 (文化活動も対象) 年間1,400円 ※全体集合する部活動のほか、各自宅で行う「テレビ部活」も補償



学びのねらいと Paletteの活動について

地域単位でありながら、
本質は学校教育の目指すところと同じ方向性を追求

学びのねらい



- 学習指導要領 部活動の定義 より
- 生徒の「**自主性・自発性**」を最大限に尊重
- 「**文化**（芸術を含む）、**科学等に親しみ**」ながら
- 「**責任感、連帯感の涵養**」に資する活動
- とりわけ重要視しているのは、

「教育課程との関連が図られるように留意」



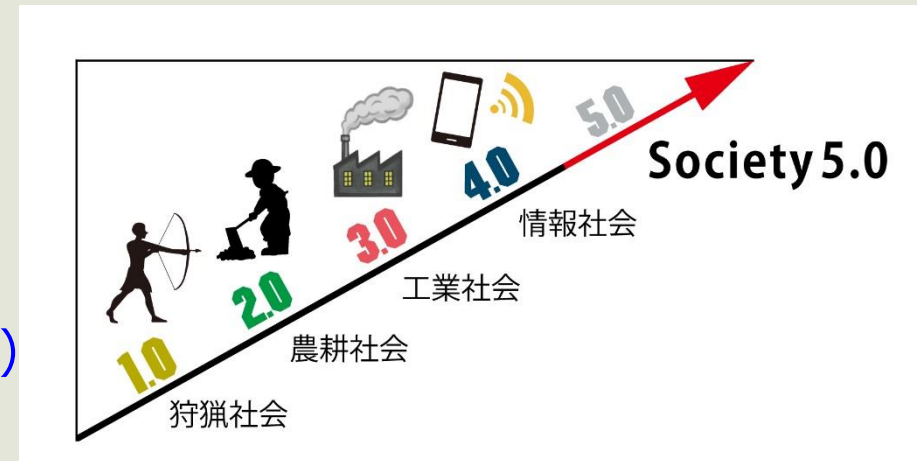
学びのねらい



- 学校教育 = 社会に出る前の **準備学習** の場
- 中学1年生が**30歳～40歳頃** = **2030年～2040年頃**の未来

どういう社会になっているのでしょうか？

- ◆ SDGs の 達成目標年 2030年
- ◆ Society5.0
- ◆ 脳型コンピュータの実用化（例：AI搭載のロボットの普及）
- ◆ 人体間通信の実用化（コミュニケーションの多様化）
- ◆ 所属の概念の変容（自分の持ち味を生かして働く、兼業やマルチワークの一般化）



Palette 活動の紹介（テレビ放送映像）



■ 静岡朝日テレビ放送 「エール・シズオカ・カルチャー」

（静岡県文化プログラムの紹介）

～掛川未来創造部Palette～ 前編・後編 ダイジェスト3分



2021年1月23日放送

掛川未来創造部palette 前編



2021年1月30日放送

掛川未来創造部palette 後編



学びのねらいと Paletteの活動



- 学校教育 = 社会に出る前の **準備学習** の場 **「教育課程との関連が図られるように留意」**

個別最適な学び

部員個々の個性、主張、特技などを発揮
(表現、制作の各ジャンル)
「表も裏もない、上も下もない」

協働的な学び

価値観や感性が異なる仲間を理解・尊重し
コラボレーションを実践
(プロジェクトチームによる企画運営)

「視野を広く、異なる他者を尊重し、自分の考えに基づき、主体的に動く」

(課題発見 ⇒ 判断 ⇒ 決断 ⇒ 実行)

文化・芸術・科学等に親しみながら学ぶ部活動

～ 社会の大変革を迎える未来に向けて、何を学ぶのか？ ～

「令和の日本型学校教育」が目指す方向性をサポートする部活動の新しい在り方

学びのねらいと Paletteの活動



- 学校教育 = 社会に出る前の **準備学習** の場 **「教育課程との関連が図られるように留意」**

「令和の日本型学校教育」が目指す方向性をサポートする部活動の新しい在り方

活動の特徴

- 入部する部員個々の興味・関心・特技等により、**毎回 活動内容が変容**
- **基本、毎年ゼロベースの活動**（前例にとらわれない環境下で、新しいコラボへのチャレンジが可能）
- 活動は**平日の週2回が基本**。週末は不定期（地域イベントへの参加時に限定）
※発表前の詰込み練習、長時間の集中練習は絶対に行わない。土日どららも活動することは無い。
- **競技性を有する大会には参加しない**（対外的な参加は地域の文化祭や芸術祭などに限定）
- **表現、制作、運営の3つの柱** 自主的・自発的な参加で 様々な学びを得られる場
- 発表会：各種部内イベント **対外発信の機会：テーマ「地域の文化・歴史・産業」**



地域と共にある部活動

地域部活動 と シティズンシップ教育

地域を、そして、私が育った故郷を舞台に、
未来を見据え、地域部活動が目指すところは・・・

地域部活動 と シティズンシップ教育



■ シティズンシップ教育の構成要素

- ◆ 社会的道徳的責任
- ◆ 政治的リテラシー
- ◆ コミュニティ参加
- ◆ アイデンティティ形成

地域部活動 と シティズンシップ教育



■ これまでの部活動における課題

- ◆内容的制限・・・特定の競技や文化的活動に特化
組織体制としての垂直型構造（活動内容の硬直化）
- ◆空間的制限・・・学内で完結する活動に限定（物理的・時間的・経済的・精神的）

■ Paletteの活動における特徴

- ◆活動内容の可変性（毎年ゼロベース）
 - ◆ジャンル横断型のプロジェクトチーム体制
 - ◆複数の学校に及ぶ潜在的参加者
 - ◆卒業後も継続する関係性
 - ◆収益事業も組み込んだ独立採算制
 - ◆地域の一員としての自覚
- } 内容的制限からの解放
- } 空間的制限からの解放



■ シティズンシップ教育との関連性

内容的制限からの解放



あらゆる場面で民主的に議論、合意形成

社会的道徳的責任

政治的リテラシー

空間的制限からの解放



地域との密な関係を構築

コミュニティ参加

アイデンティティ形成



百花繚乱の活動拠点 全国各地の地域部活動

を支えるNPO本部の支援

- 持続可能な地域部活動を可能にするために
NPOの特性と強みを生かした2つの視点が重要
- ・ 循環型のスタッフ支援体制（active citizen）の輩出
 - ・ 拠点経費縮減策 と NPO本部の収益事業の基盤造成

百花繚乱 ～ 多種多彩な地域部活動の誕生を支援 ～



今春 中学校に入学する小学 6年生のみなさんへ

速報!

地域部活 BUNKABU
in Fujieda
(仮称)

学校の枠を超えた部活動がはじまります。格好いいBUNKABUと一緒に始めよう。

※正式な名称は、2021年春入学の1期生が考案し決定 (中)

2021年 4月創部
部員募集

活動ジャンル

*** 表現から制作まで楽しみながらチャレンジ ***

【表現】演劇、朗読
【制作】脚本、舞台技術 (音響・照明、大道具など)、チランデザイン、動画 (撮影・編集)

文化部への入部を考えているみなさん!

演劇、朗読、脚本、舞台技術、チラン制作、動画に興味がある方は、
学校の枠を超えて、みんなで集まって活動する「地域部活」に入部ができますようになります!!

活動場所は、白子名店街の一角にある「白子/劇場」

あなたも藤枝で新たに始まる「地域部活」1期生のメンバーとして参加してみませんか!?

→ 活動日など詳しくは、裏面をご覧ください。

NPO法人 日本地域部活動文化推進本部が支援する地域部活動は、
中学校で行われている部活動や学校の部活動 (地域) で行う新しい部活動の形態です。
(社会教育として行う形態)

主 催 : 一般社団法人ユニークポイント 支 援 : 特定非営利活動法人 日本地域部活動文化推進本部



掛川市の中学生の部活には、「学校の部活動」と「地域部活動」の2つがあることをご存知ですか!?

速報!
来春、中学校に進学する
小学 6年生のみなさんへ

2020 SHIZUOKA 静岡県文化プログラム

全国初 文化系・地域部活

パレット
掛川未来創造部 Palette

2021年春 ★ 部員募集!

まさに「パレット」バラエティに富んだ多彩なジャンルがコラボレーションする部活

これまでの活動 (音楽、演劇、ダンス) に加えて、

2020 年から新たなジャンル (総合アート、舞台技術、IT技術、MC、声優など) に取り組んでいます!

+

Palette ではさまざまなジャンルを楽しみながらチャレンジできます!

これまでの活動例: 【表現】演劇、ピアノやエレキギター演奏、ソロヴォーカル、ダンス、総合アート (イラスト制作、MC、声優 など)
【制作】脚本 (脚本)、動画、舞台演出、作詞・作曲、映像編集 (映像編集)、IT技術 (プログラミング)、舞台技術 (舞台監督・音響・照明、舞台衣装の制作、ビデオの撮影、SNS・広報 など)

表現 (舞台上のパフォーマンス) のみが主体ではなく、
希望に沿って、表 (表現) と裏 (制作スタッフ)、さらに活動の運営もみんなで行い、
全体で一つの「Palette」を創って活動!

2021 年、3 年に一度の大イベント・地域芸術祭「かけがわ茶エンターレ」に制作参加・出演します!
日本全国に向けた発信イベントや、ネット配信など新しい活動に取り組んでいきます。
あなたもパレットに入部して「全国初の新たな部活のカタチ」を一緒に創っていきませんか?

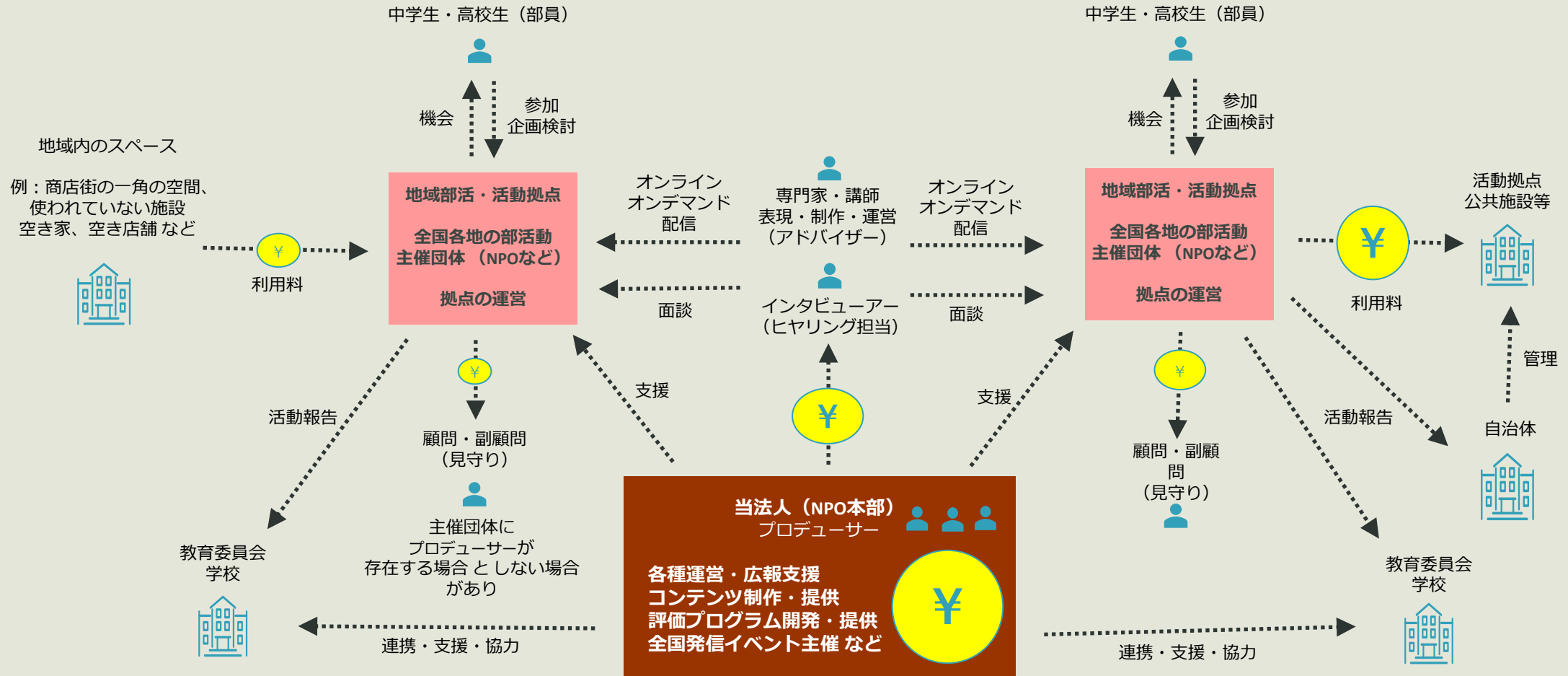
※ 当部は、私共 NPO が主催・運営する文化部であり、掛川市教育委員会が承認する校外で行う活動です。

主 催 : 地域部活・掛川未来創造部 Palette 支 援 : 静岡県文化プログラム推進委員会

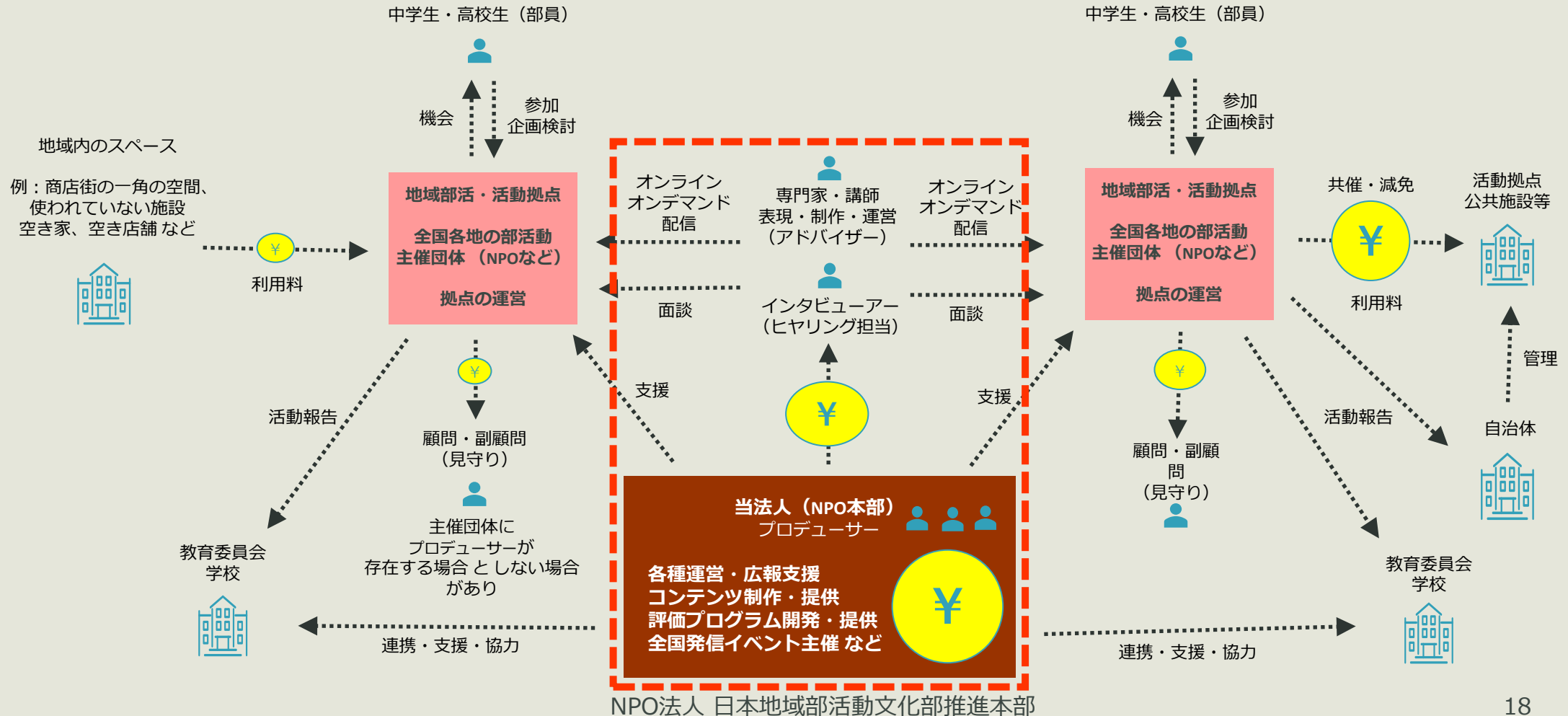
Japan Promotion Office for Cultural Club activities of the Area

NPO法人 日本地域部活動文化推進本部

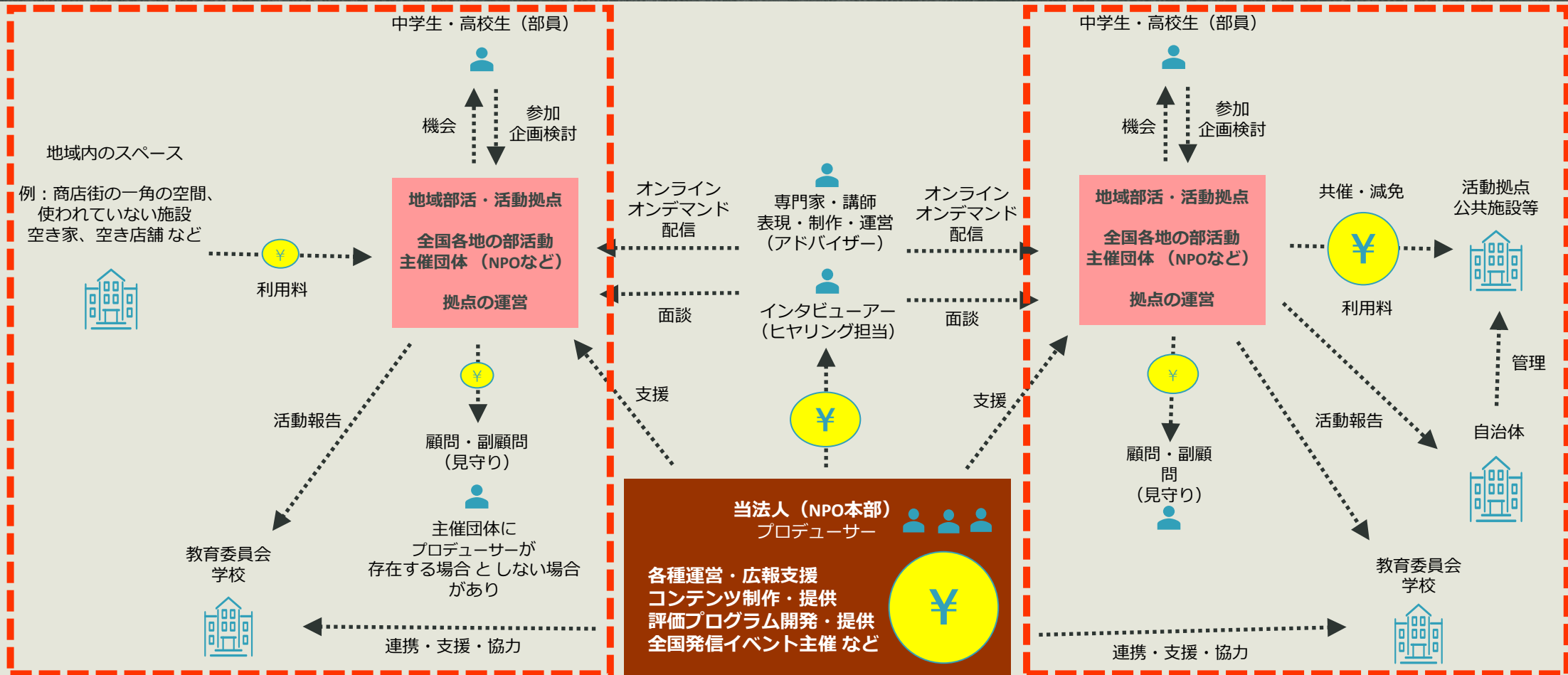
運営形態 文化系・地域部活動の支援体制



運営形態 文化系・地域部活動の支援体制



運営形態 文化系・地域部活動の支援体制



2020年度 テレブカツの実践（オンライン活用）



・テレブカツ（テレワークの部活動版）を多数実践

【表現・制作・運営の各専門家によるアドバイス】

- ・台本書きワークショップ
- ・ダンス（Palette体操）のレッスン
- ・音楽ワークショップ（即興音楽体験）
- ・IT講話（プログラミング的思考について） など

【プロジェクトチームのミーティング】

- ・企画や運営に関する各種プロジェクトチームの会合
- ・プロジェクト管理シートの使用法ガイダンス など

【部員個々の関心・要望・課題等のヒヤリング】

- ・プロデューサーによる個人面談 など



プロの劇作家（演出家・俳優）による台本書きワークショップ

2020年度 テレブカツの実践（オンライン活用）



・テレブカツ（テレワークの部活動版）を多数実践

【表現・制作・運営の各専門家によるアドバイス】

- ・台本書きワークショップ
- ・ダンス（Palette体操）のレッスン
- ・音楽ワークショップ（即興音楽体験）
- ・IT講話（プログラミング的思考について） など

【プロジェクトチームのミーティング】

- ・企画や運営に関する各種プロジェクトチームの会合
- ・プロジェクト管理シートの使用法ガイダンス など

【部員個々の関心・要望・課題等のヒヤリング】

- ・プロデューサーによる個人面談 など



Palette拠点（美感ホール）とNPO本部スタジオをつないだオンライン講話



持続可能な地域部活動実施に向けた重要課題

■ 充実した活動 と 大胆な経費節減 を両立

- ・ 短時間で効果的な活動 （オンライン&オフラインを融合）
- ・ 動機付け目的のオンライン講師招聘 & オンデマンド配信教材の工夫と企画制作

■ 評価システムの開発

- ・ 部員（個人の自己評価、他者評価、ユニット評価、チーム評価、部全体評価）
- ・ 地域部活動拠点（主催団体）の評価 と NPO本部の支援体制に対する評価
- ・ 活動拠点個々、および、NPO本部の事業がもたらす **地域へのインパクト評価**

【長期にわたる調査・評価・検証の実施を継続】

→ **シティズンシップ育成の観点からの研究、地域協賛企業への理解促進**

■ 運営組織（拠点・本部双方）のコンプライアンス研修と不祥事防止対策の実施（地域部活動コンプライアンス）

NPO本部が考える 代表的な「地域部活動」拠点の形態



● 複数校から、大きな会場に 大勢が集って活動する形式 (Paletteスタイル)

【利点】

- 複数校から多数集まり、学校を超えた交流が深まる
- 多種多様なジャンルのコラボが可能

【課題】

- 会場費が高額 → 減免や共催はできないか？
- 見守り人員を多数確保 → 主催団体の組織拡充

● 各中学校区の近隣にある小規模なスペースに 少人数が集って活動する形式 (オフライン＋本部経由のリモート融合スタイル)

【利点】

- 会場費の削減、見守り人員確保の省力化
- 生徒自身による移動手段の確保（保護者の負担軽減）

【課題】

- 学校を超えた交流機会の確保（オンラインを有効活用）
- 空き家、空き店舗、未利用の施設等を安価で確保・リフォーム

おわりに ～ 私たちNPOが願うこと ～



「2021年 文化系・地域部活動 元年」

◆◆ 私たちが願うこと ◆◆

- 私共NPOが提唱する地域部活動に限らず、多彩かつ多様な地域部活動が興り、活発化し、長年活動している芸術文化団体（例：少年少女合唱団、ジュニアオーケストラ、子どもミュージカル等）や、各種教室（習い事）や塾、子どもたちの居場所づくりを推進している各種NPOなどの関係団体全体で、子どもたちの多様なニーズの受け皿になっていく、人づくり・街づくりの実現
- 2030年、2040年代を見据えた、令和の日本型学校教育の推進を、地域部活動の立場からも後押しし、学校・行政・地域・企業等が一体となった教育の推進を支援

地域部活 発信イベント開催のお知らせ



文化系・地域部活動の在り方を全国に発信するイベント

「地域部活プレゼン&パフォーマンス2021」 5月開催

日時：2021年5月22日（土）14時開会

会場：掛川市美感ホール

主催：NPO法人 日本地域部活動文化部推進本部

共催：掛川市美感ホール（指定管理者：SBSプロモーション）

参加：地域部活・掛川未来創造部Palette（出演および制作参加） ほか

◇ 昨年の「地域部活プレゼン&パフォーマンス2020」の様子は[こちら](http://palette.pocca.jp/report.html) <http://palette.pocca.jp/report.html>

◇ お問い合わせは、事務局（info@pocca.jp）までご連絡ください。

NPO本部 WEBサイト・連絡先



■ WEBサイト

◇ NPO法人 日本地域部活動文化部推進本部

<http://pocca.jp/>



5月 本格オープン (現在、準備中)

◇ 地域部活・掛川未来創造部Palette

<http://palette.pocca.jp/>



■ お問い合わせ先

〒436-0225 静岡県掛川市家代1834

Tel. 0537-29-5491 Fax. 0537-29-5493 Mobile.phone 090-1755-3602

E-mail info@pocca.jp

NPO法人 日本地域部活動文化部推進本部

ご清聴ありがとうございました。



特定非営利活動法人 日本地域部活動文化部推進本部
地域部活・掛川未来創造部Palette